2021
No.344　2022年1月号　　発行／2022年1月1日
The Ehime Association of Small Business Entrepreneurs

Ehime Doyu

1月号

目　次

愛媛同友会代表理事 新年のご挨拶……2
中村時広・愛媛県知事 新年のご挨拶……3
野志克仁・松山市長 新年のご挨拶……4
篠原 実・四国中央市長 新年のご挨拶……5
徳永繁樹・今治市長 新年のご挨拶……6
加藤 章・東温市長 新年のご挨拶……7
武智邦典・伊予市長 新年のご挨拶……8
岡本 靖・松前町長 新年のご挨拶……9
第10回経営フォーラム特集……10
同友会で俳友会……16
会員掲示板／名刺広告募集のご案内……17
理事会議事録……18

発行：愛媛県中小企業家同友会
編集：広報情報化委員会

今月の表紙：愛媛県庁（松山市）
撮影者：本田美紀さん

愛媛県中小企業家同友会
〒790-0003　松山市三番町 1-11-10 ISSEI ビル 301　TEL(089)948-9920　FAX(089)948-9931　http://ehime.doyu.jp

新年のご挨拶

愛媛同友会代表理事 **田 中 正 志**

あけましておめでとうございます。

長引く新型コロナの影響で世の中は大きく変動しています。また、人口減少、少子高齢化は今後ますます進んで行きます。中小企業経営者が、地域の中核となり、地域全体で持続可能な地域を実現するために、知恵を出し合って考え尽くすことが必要です。

経営者として雇用を守るために「長期有効」「重点集中」「全体最適」の視点を常に持ち続けましょう。そのために共に学び、共に育ち、共によろこびを分かち合いましょう。そして、顧客の要求に応え続け、対応力を磨き、未来を創っていきましょう。

三方（人・企業・地域）をつなぎ豊かな未来に貢献するため、共に学ぶ仲間を増やし、知恵を出し、全力で取り組んでいきましょう。

新年のご挨拶

愛媛同友会代表理事 **米 田 順 哉**

あけましておめでとうございます。

2 年間猛威を振るった新型コロナウイルスも、変異株の懸念はあるものの、国内では落ち着きを見せ、少し明るい新年を迎えることができました。

しかし、世界的な感染拡大が止まらない状況では国内経済への影響は相変わらず深刻です。また、仮に終息しても従来の 80％経済を想定しての方針・計画立案が必要となります。

そんな先の見えない時代の羅針盤となるのが同友会の学びです。「『労使見解』の精神に基づく経営指針の成文化と実践」、「地域に人を残すための求人と働く環境づくり」、「経営者と社員が共に育つ社員共育」、「障がい者雇用等のダイバーシティ経営」、「全ての基盤である地球を守る環境経営」等、同友会を経営者の学びの中心に据えておけば SDG’sや健康経営等の目新しい概念が流行しても慌てる必要はありません。逆に同友会に学びを求めない経営者は、それらに振り回されるか、最悪関心さえ持てない可能性があります。

2022 年は 2025 年に愛媛で開催される中小企業問題全国研究集会に向けてのキックオフ年度です。改めて同友会を経営者の学びの中心に据え、企業づくり・同友会づくり・地域づくりに取り組んでいきましょう。

新年のご挨拶

愛媛県知事　**中　村　時　広**

令和4年の年頭に当たり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

愛媛県中小企業家同友会におかれましては、「良い会社、良い経営者、良い経営環境」の実現を目指して、コロナ禍においても、オンラインを活用し、中小企業の自立・発展に向けたさまざまな取り組みに尽力されるとともに、昨年9月には愛媛県よろず支援拠点と連携協定を締結し、更なる活動の充実を図られるなど、本県経済の維持・活性化に多大な御貢献を賜っており、深く敬意を表します。

さて、昨年は、新型コロナウイルスへの対応が続いた1年間となりましたが、これまでの戦いを経て、多くの知識や経験が蓄積され、コロナとの向き合い方も明らかになりつつある今、深刻なダメージを受けている地域経済の立て直しに向け、徐々にアクセルを踏み込む段階にあると考えています。

こうした中、県におきましては、感染対策を講じながら、社会経済活動の再開を図る「この冬を乗り越える！愛顔（えがお）の応援パッケージ2021」を取りまとめ、地域に元気と活力を取り戻すための各種施策を積極的に展開しているところです。

本パッケージでは、基本的な感染対策に留意いただくことを前提に、県民向け県内宿泊旅行代金割引の追加実施等を行ったほか、幅広い業種を対象とした「第3弾えひめ版応援金」の支給や、安心して飲食店を利用できる環境整備に向けた「愛顔の安心飲食店認証制度」の普及などを通じ、厳しい経営環境にある事業者の方々をしっかりと支えていくこととしております。

また、コロナ禍による消費者ニーズの変化に応じた新たなビジネスモデルの構築や商品開発のサポート、えひめ営業本部を核としたオンライン商談会の開催、大手ECサイトと連携した県産品の販売促進など、ウィズコロナに対応し、アフターコロナも見据えた取り組みを推進し、地域経済の活性化につなげて参る所存です。

どうか皆様方には、これらの施策に御理解をいただきますとともに、今後とも、業種をこえたネットワークや中小企業ならではのフットワークを生かし、本県産業の振興と「愛顔あふれる愛媛づくり」にお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、愛媛県中小企業家同友会のますますの御発展と、皆様方の今年一年の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げます。

新年のご挨拶

松山市長 **野 志 克 仁**

明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

旧年中は、様々な経済施策をはじめ、松山市政に特別のご支援とご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

愛媛県中小企業家同友会の皆様は、企業づくり、地域づくり、同友会づくりを3つの柱に、人を生かす経営を実践する企業を目指し、相談窓口を設置されているほか、実践を重視した経営支援セミナーを開催するなど、きめ細かにサポートをし、地域社会とともに歩む企業づくりをされており、深く敬意を表します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも「学びを止めない」活動を続けられ、リアルとオンラインを併用したハイブリッド形式で、会員相互の学びの場である例会を開催されています。加えて、就職合同説明会が中止になるなど求人や採用活動に影響がある中、学生や企業が気軽に参加できるようwebを活用した企業説明会を開催するなど、コロナ禍でも中小企業の経営や雇用を守るため、経営者に寄り添った支援にも取り組まれています。

このように、社会の変化に対応しながら、ウィズコロナ・アフターコロナ時代でも地域社会をリードする企業づくりを進めるなど、今後も皆様のご活躍を大いに期待しています。

松山市ではこれまで、感染症で影響を受けた企業を支援するため、無利子、信用保証料なしの融資制度をはじめ、雇用調整助成金に上乗せしたり、デジタル化での業務効率化に支援したりするほか、市内の飲食店や宿泊施設、小売、サービスなど幅広い業種の事業者を支援するため最大30％のプレミアム付商品券事業を行うなど、様々な経済対策を積極的に進めてきました。

特に、今年度は、キャリア教育に取り組まれている貴会と連携して、就活期はもちろん、広く低学年次の学生を中心に、市内の地元中小企業への理解を促すのと合わせ、就労観を醸成する取組を支援していきます。

今後も、様々な課題を解決するため、貴会や関係機関と緊密に連携し、オール松山で地元企業を支援していきます。

そしてこれからも、一人でも多くの人が笑顔になれるよう、挑戦し続ける行政を目指し、全力で取り組んでいきますので、皆様には一層のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

結びに、愛媛県中小企業家同友会のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶とします。

新年のご挨拶

四国中央市長　**篠　原　　実**

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は市政各般にわたりご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

愛媛県中小企業家同友会の皆様方におかれましては、地域経済の振興に多大なるご貢献を頂き心からお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、世界経済は、引き続き新型コロナウイルスとの共存・共生を強いられたウィズ・コロナの中で、国や地域によるばらつきを伴いつつも、総じてコロナ危機による落ち込みから少しずつ回復を続けています。しかしながら、変異株により世界中で感染者が急増する危険性が高まっていることから、当面は感染拡大に伴う経済活動抑制と、感染縮小に伴う経済活動の後押しというブレーキとアクセルを交互に踏まざるを得ない状況が予想されます。

このような状況の中、昨年は、アメリカ・プリンストン大学の上席研究員で当市出身の真鍋淑郎博士がノーベル物理学賞を受賞されました。真鍋博士は、これまでに地球温暖化研究や気候研究の根幹となる成果を数多くあげてこられました。

この度のノーベル賞受賞は、当市にとりましても大きな喜びと名誉なことであり、明るいニュースを届けていただきました。

国内では、昨年 10 月の緊急事態宣言解除以降、新規感染者数が低位で推移しており、ワクチンの定期的な接種、無料の PCR 検査の拡大、医療供給体制の強化などにより、社会経済活動の本格的な再開・活性化が強く期待されています。

当市においても新型コロナウイルスが市民生活や地域経済、特に中小企業・小規模事業者に与えた影響は大きく、危機を乗り越えるための取り組みとして、飲食店を始めとする 18 業種の事業者に対しての経営維持応援金事業、伝統産業及び地場産業に携わる事業者に対しての支援金給付事業、消費の喚起により店舗に活気を与える小売店等応援商品券事業、愛媛県との連携による営業時間短縮協力金、えひめ版応援金等の支援をいたしました。しかしながら感染伝播は継続しており、今後においても経営環境や事業活動への影響が懸念されます。

当面は、「第6波」到来も予想される新型コロナウイルス感染への備えやコロナ禍で傷んだ経済の回復などが課題となります。規制は徐々に緩和されていますが、私たちの日々の行動一つ一つで半年後、一年後の未来が良くも悪くもなりえます。引き続き感染症対策を講じながら、地域経済や雇用を支える中小企業の事業継続に希望が持てるよう、より一層の支援に取り組んでまいります。

どうか皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、愛媛県中小企業家同友会のますますのご発展と、皆様のご健康、ご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶と致します。

新年のご挨拶

今治市長 **徳 永 繁 樹**

新年明けましておめでとうございます。愛媛県中小企業家同友会の皆様方におかれましては、健やかな新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。また、日頃より地域経済の発展に多大なるご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスの感染拡大の大きな波が数次に渡って日本を襲い、事業者の皆様におかれましては、大変ご苦労の多い一年であったのではないかと存じます。本市としましても、感染拡大の波に皆様と共に立ち向かうために、社会環境の変化に合わせ、意欲的に取り組む企業を支援する「今治市がんばる企業元気応援モデル事業費補助金」、市内飲食店が行う新たな取組みを支援する「飲食店新たなチャレンジ支援事業費補助金」、4つの柱で市内飲食店の愛顔の安心飲食店認証の取得を支援する「今治市飲食店ウィズコロナ対策徹底事業」など取り得る限りの様々な施策を実施してまいりました。このコロナ禍の難局を皆様と共に乗り切るため、今後も全力で取り組んでまいります。

現在本市では、瀬戸内海の“へそ”を生かし、今治市を産業、観光、暮らしの拠点とし、地域内で消費や投資を循環させる「瀬戸内クロスポイント構想」の実現に向けて邁進しております。市内事業者の稼ぐ力を高めるために、その中核となる（仮称）今治あきない商社の設立に向けた調査のほか、市場価値のある商品のリブランディングにも取り組むと共に、稼げる農業の可能性についての調査検討や、地域外の技術や視点を融合させた新しい商品・新しい技術の共創を推進しております。さらに、市役所内に 17 チーム延べ 200 人からなる庁内横断的なプロジェクトチームを発足し、様々な調査検討を進めております。本年も「市民が真ん中」の理念のもと市民や事業者の皆さんの声をしっかりと受け止め、寄り添い、市職員一丸となって全力で挑んでまいります。

本年は今治港が開港して 100 周年、また今治商工会議所が誕生して 120 周年を迎えるなど、周年事業が目白押しです。さらに、瀬戸内しまなみ海道では国際サイクリング大会「サイクリングしまなみ 2022」の開催が予定されております。こうしたものをしっかりと追い風にしながら、新しい風を吹かしていきたいと思っておりますので、今後とも御支援、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、愛媛県中小企業家同友会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げまして新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

東温市長　**加　藤　　章**

新年、明けましておめでとうございます。謹んで新春のお喜びを申し上げます。

愛媛県中小企業家同友会の皆様方におかれましては、日頃から地域経済の振興はもとより、東温市政の推進に多大なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化していることに加え、世界的な供給制約や資源価格上昇による所得の流出などの問題が顕在化するなど、依然として厳しい状況にあり、先の見通せない状況が続いております。

このような中、本市においては、東温市中小零細企業振興基本条例に基づき、従来より補助事業や融資制度など支援の拡充に努めているところであり、昨年度から、県市連携のもと新型コロナウイルス感染症対策資金利子補給、中小零細企業応援給付金、営業時間短縮等協力金や雇用維持助成金など様々な支援を行っております。

特に、本市独自の事業として、今年度新たに市内の中小零細企業における創業・起業、商品開発、広告・PR 事業及びコロナ対応など、多様化するニーズに対応するために、9つのメニューから成る「中小零細企業まるごと応援補助金」の創設及び市内の消費拡大促進を目的に、感染防止対策を徹底しながらオンラインで参加することもできるイベント「家族で楽しむほっちょ市」を開催するなど、現状に即した支援に取り組んでいるところであります。

また、“東温らしさ”をコンセプトとした魅力ある商品「SAKURA select（さくらセレクト）」の販路拡大においては、県内外への営業活動を行っておりますが、引き続き、新型コロナウイルス感染症の動向に注視しながら、市内中小零細企業の販路拡大の一助となるよう、私自身もトップセールスに取り組みたいと考えております。

さらに、デジタル化やカーボンニュートラルなど、産業構造や社会構造の大きな変革期を見据えて、早急に『中小零細企業現状把握調査』を実施し、市内の中小零細企業がこの変化に取り残されることがないよう、東温市中小零細企業振興基本条例による円卓会議において、効果的な施策を検討していきたいと考えております。

本年も、中小零細企業を応援するための様々な事業に継続的に取り組むとともに、エコノミックガーデニングの考えのもと、地域と共に中小零細企業の皆様に頑張っていただける経済環境を整えたいと考えておりますので、今後とも皆様方のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、愛媛県中小企業家同友会のますますのご発展と、皆様方のご健勝、ご活躍を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

新年のご挨拶

伊予市長 **武 智 邦 典**

新年、明けましておめでとうございます。

愛媛県中小企業家同友会の皆様方におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げますとともに、平素より市政各般にわたり御支援と御厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、日頃から中小企業の振興はもとより、新型コロナウイルス感染症対策に係る事業者支援に対しましても、格別のお力添えをいただき、深甚なる敬意を表します。

さて、昨年は私にとりまして、市政運営3期目がスタートした節目の年でありましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、依然として幅広い業種、数多くの事業者が多大な影響を受けている状況であります。そのような中、本市では一日も早く地域に活力を取り戻していただくため、協力金・応援金の支給、雇用促進事業・観光誘客事業の実施など様々な経済支援対策を実施するとともに、市内宿泊施設利用促進事業やキャッシュレス決済プレミアム還元事業などの景気浮揚策にも精力的に取り組んでまいりました。

一方、市内各地域に目を向けてみますと、市の中心部でもある伊予地域においては、「JR南伊予駅」の開業により利便性が向上した鉄道網と自転車を生かした交流人口拡大策について検討を重ねているところです。

人口減少が急激に進行する中山地域においては、中山スマートインターチェンジの利用促進を図るとともに、全国的にも名高い中山栗ほか、しいたけ・そば・トマト等の特産品を効果的に活用した地域振興に努めています。

風光明媚な伊予灘に面する双海地域においては、昨年5月にリニューアルオープンした「道の駅ふたみ」をはじめ、SNS映えするフォトスポットとして注目の「JR下灘駅」、県内最古の現役木造校舎を持つ「翠小学校」等、地域資源を通した魅力発信を行ってまいりました。

将来像である「まち、ひと　ともに育ち輝く伊予市」の実現に向け、「即現場、即対応。動けば変わる。伊予市の明日」の基本姿勢のもと「3万人が住み続けられる伊予市」、「誰一人取り残さない伊予市」を目指し、市政運営に全力で努めてまいる所存ですので、皆様方におかれましては、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、愛媛県中小企業家同友会のますますの御発展と、皆様方の御健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、新年の御挨拶といたします。

新年のご挨拶

松前町長　**岡　本　　靖**

令和４年の年頭に当たり、謹んで新春のお喜びを申し上げます。

愛媛県中小企業家同友会の皆様におかれましては、松前町政の各般にわたりご理解とご協力を賜りますとともに、地域経済の発展に多大なるご貢献をいただいておりまして、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は、新型コロナウイルス感染症の第４波、第５波による再拡大を受け、住民への新型コロナワクチンの接種に鋭意努めた１年となりました。ワクチン接種は、現在の感染の沈静化に、一定の貢献をしているものと考えます。

しかしながら、第４波、第５波により、人流が抑制されることとなり、あらゆる業種業態で減収が生じるなど、地域経済は停滞を招くこととなりました。

こうした状況から、松前町においては、事業収入の減収を補填する「えひめ版県・市町連携事業応援金」をはじめ、雇用を守るための「緊急地域雇用維持助成金」や「雇用調整助成金等申請手数料補助金」など、経営と雇用を守るための支援等を迅速に行って参りました。今後も、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等を活用して、引き続き有効な支援を行って参りたいと考えています。

さて、２期目も後半を迎えた今年は、まず、昨年から取り組んでいる義農大賞の仕上げを立派に行いたいと考えています。今年の４月に表彰式を開催します。この取組は、町の偉人である義農作兵衛の事績を広く知っていただくとともに、松前町の知名度やイメージの向上を図ることを目的として、現代において義農精神を体現する活動を行っている個人や団体を表彰する事業であり、表彰式には、受賞者への表彰状の授与のほか、審査委員長を務めていただいたアグネス・チャンさんの記念講演や作兵衛翁を題材とした新作能「義農」のお披露目を予定しておりますので、お時間が許せば、是非、足をお運びください。

また、１期目に取り組んだ５つのまちづくりを深化・発展させたまちづくりに取り組むほか、２期目の重要事項である「災害対策」、「健康づくり」、「保育の受皿確保」、「土地利用の検討」などについても、引き続き注力し、「生きる喜びあふれるまち　まさき」の実現を目指して参りますので、引き続き一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、愛媛県中小企業家同友会のますますのご発展と、皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

第 10 回 経営フォーラム特集

11 月 12 日、松山市総合コミュニティセンターと Zoom ミーティングのハイブリッド形式で、第 10 回経営フォーラムを開催しました。

テーマは「激変を克ち抜く経営とは～時代の変化を乗り越えた教訓に学び、後世に残り続ける企業づくりを考える～」。会場・Zoom 合わせて 153 名が参加し、大いに語り合い、学び合いました。

実行委員の皆さんから、基調報告と各分科会のレポートをご寄稿いただきましたので、ご覧ください。

基調報告

今こそ経営者は理念を語れ！
～社員を守るため、会社を存続させるため、逆境の今こそ変革を～

■報告者：**眞鍋 明** 氏

株式会社マルブン 代表取締役／愛媛県中小企業家同友会 松山支部第 3 地区会会員

報告する眞鍋さん

記念すべき第 10 回経営フォーラムの基調報告は、愛媛県内で 6 店舗の飲食店を展開している松山支部第 3 地区所属の㈱マルブン 代表取締役の眞鍋 明さんでした。

創業より 99 年、過去に何度も時代の変化に対応をしなければならない経験の中、今回、コロナ如きで右往左往する必要はない、東日本大震災に比べれば大したことないと受け止めた眞鍋さん。理念に基づき、語り、『変革』を実践するなかで体感された『大切なもの』をお話いただきました。

●存在意義に気がついてからやることがいっぱいあった

以前より令和時代の経営に求められると想像していたことが、【理念や経営目的が明確であるか】【顧客や市場が明確か】【ミッションがとても大切】【IT 化と生産性改革】。そして最も大切なのが【夢や希望があるか】だと語られていたことが印象的でした。

新型コロナ感染拡大の逆境で、幹部社員と共に理念を考え、経営環境を分析し自社の存在意義は何かを議論しつくし出した方針が、「できないことでは悩まない」「できることを徹底してやる」。

そして、地産地食で幸せな食卓を提供するという使命で方向性はまとまったそうです。

●コロナだからイノベーションが必要ではない

コロナの問題と切り分けて考え、外食の問題点は、【生産性が悪い】【労働時間が長い】【IT 化が遅れている】【マネージメントスタイルが古い】【利益率が低い】【給料が安い】【求人が難しい】など。特に真空調理法、配膳ロボ、ビッグデータの導入など IT 化で業務の効率化、通販などの販路拡大に。その背景には情報収集、分析、実践を徹底してやったからだと感じました。

●地域にどういう未来を提供するのか

これからの時代は、より強い目的がないと飲食店経営の今後は厳しいと語られました。あれが食べたい、あの人に会いたいなど、そして五感、共感、納得性がリピーター獲得につながると。そしてお客様を迎える中で、価値（想い出）記憶に残るサービス、すなわち「想い出を販売していた」ということに気がついたそうです。またお客様とのエピソードから、大きな価値を感じることもあるとおっしゃっていました。

●経営者にとって「大切なもの」

経営者としてやるべきことは、社内での経営理念の共有、経営目的を共有し、変革を通して生産性が高く、顧客、従業員、生産者に優しい地域に貢献できる企業を作ることだとまとめられました。

同友会理念とも合致した眞鍋さんの報告から、経営者としての心に気付き、実践を通して学んでいこうと思います。

寄稿：石原公彦さん（Keystone Bar ／松山支部第 3 地区会）

リアル会場：松山市総合コミュニティセンターの様子

第 1 分科会：経営指針

どんな環境でも、決して繋いだ手を離さない
～東日本大震災から陸前高田市の 10 年の軌跡～

■報告者：**河野 通洋** 氏
株式会社八木澤商店　代表取締役／岩手県中小企業家同友会　理事・気仙支部副支部長

左からホストの松田泰幸さん、河野さん、座長の中さん

㈱八木澤商店は 1807 年創業の老舗醤油醸造メーカーであり、報告者の河野通洋さんは 9 代目社長として経営されています。高校卒業後、米国に留学されていましたが、先代である父が病に倒れたことを機に帰国。25 歳の時に入社されました。

入社後、会社の業績が芳しくないことを知り、とにかく数字を上げるために必死に行動します。その成果もあり、業績は回復していきますが、社内の雰囲気は決してよくありませんでした。

そんな時に同友会に出会い、ある会員さんから「働いている社員さんがかわいそう。数字と手段の話ばかり。河野さんの経営指針書は、指針書ではなく指示書ですね」と言われ、今の社内の雰囲気を作り出しているのは全て経営者である自分自身であると気づきます。そこから、良い経営者・良い会社づくりの学びと実践が始まりました。

そんな中、2011 年の東日本大震災が発生してしまいました。本社も工場も津波に流されてしまった状況の中で河野さんは、先代である父に「自分が社長として会社を継ぎます」と宣言されます。4 月 1 日には社員さんを集め、社長就任を発表し、新入社員さんも紹介しました。

河野さんは会社の再建と同時に、地域の再興のリーダーとしても一人立たれます。元々、陸前高田という地域は過疎化が進み衰退傾向にありました。その原因を同友会でグループ討論した時、その責任の一つは中小企業にあるとの結論が出されました。86.4％の会社がなくなったこの地域に、この会社で働きたいと思ってもらえる会社がたくさんあるまちを創るとの想いで、今も様々な事業や創業に関わっておられます。

参加された皆様それぞれが河野さんのご報告とグループ討論を通して「何のために経営しているのか」という本質を考えるきっかけになった分科会でした。

寄稿：中 周作さん
（㈱ナカフードサービス／松山支部第 3 地区会）

会場での参加者の皆さん

Zoom での参加者の皆さん

第 2 分科会：共同求人・社員教育

ビジョンに基づく三位一体経営が未来を開くカギ！

～現状とその対極にある未来を捉え、激動の中でも発展し続ける企業の採用・共育に学ぶ～

■報告者：**佐藤 全** 氏

株式会社ヴィ・クルー 代表取締役／宮城県中小企業家同友会 白石蔵王支部理事／
中小企業家同友会全国協議会 共同求人委員会副委員長

左から佐藤さんと座長の重松さん

佐藤全さんの報告からは、これからの中小企業に求められる重要な姿勢を教えていただいたように思います。

冒頭でまず問われたのは、「あなたにとって地域はどこですか？」という問いでした。みなさんは何のために採用・教育を行っていますか。その問にヴィ・クルーでは「地域」という観点が入ります。ヴィ・クルーのある白石市は消滅可能性都市に指定されており、若者が流出し、将来的には労務破綻の可能性もあるそうです。そうなると経営をすることすらも不可能になります。そうならぬためにも「地域あって自社がある。地域の中に自社がある。」という観点を大切に採用・教育を考えられており、26 年間継続する新卒採用も「地域に若者を残すため」、社員共育制度も「地域にあてにされる人になってもらうため」という願いを込めて実施されています。我々中小企業としては、これからの地域を見据え、「地域・自社の魅力を発信し、地域のリーディングカンパニーになり、地域に当てにされる存在になること」が重要と明示されました。

次に、そのような存在になるためにもヴィ・クルーでは、“正しい現状認識”と“社会性”を含むビジョンの設定に力を入れられています。社員さんと共に、ステークホルダー等、直接関わる組織だけでなく、学校や地域住民など間接的に関わる組織や人の問題・不満・課題などの現状を徹底的に抽出し、その対極をビジョンに設定しています。間接的な組織・人の対極の先には、自社事業が実現できる社会性に富んだビジョンが表現されるとのこと。まさに「地域（みんな）にとっての良い」が詰まったヴィ・クルーのビジョン設定の真髄を教えていただいたように思います。

また、場当たり的な採用・教育活動を展開するのではなく、ビジョンと連動した採用・教育活動の重要性を示されました。経営指針・共同求人・社員共育の三位一体の経営実践です。三位一体の経営実践により、社員さんが集まり、成長することで、最初は“大法螺（ぼら）”だった 10 年ビジョンが、“中法螺”（中期計画の実現）、“小法螺”（短期計画の実現）になり、最終的には現実化されていました。良い会社にするためには、三位一体の経営実践のどれか 1 つが欠けてもダメで、3 つを実践することが必要かつ当然であると教えていただきました。

三位一体の経営は楽な経営ではありません。しかし、我々中小企業の採用・教育活動（経営実践）の先にこれからの地域が形作られていくことを考えると、「地域を経営していく視点」を持って三位一体の経営に臨む姿勢は、すべての中小企業に必要な姿勢だと佐藤さんの報告から教えたいただきました。また、その姿勢は同友会運動そのものだとも感じました。これからの地域を考え、“みなさん共に”採用・共育活動を展開していきたいという強い願いを得る貴重な機会となりました。

寄稿：重松大介さん（㈱ Future Select ／松山支部第 3 地区会）

グループ討論の様子

Zoom 参加者の皆さん

第 3 分科会：地域共生（LGBTQ）

あなたの会社の誰もが生き生きと働ける職場に！

■講師：**エディ**　氏
NPO 法人レインボープライド愛媛　代表

■報告者：**東 晃一**　氏
株式会社 K's mob　代表取締役／愛媛県中小企業家同友会　松山支部第 2 地区会幹事

左からエディ氏、東さん、座長の櫻田さん

第 3 分科会では、愛媛同友会として初めての「性的マイノリティ」の方の講演でした。当事者団体「レインボープライド愛媛」の代表者であるエディ氏にお越しいただき、お話を伺いました。

実は経営フォーラムまでに、地域共生委員会の勉強会と松山支部例会の2回、話をしていただいてきました。1回目の地域共生委員会の学習会では、LGBTQ ＋についての基礎的な話をテーマとして、ご自身の体験などを語っていただきました。2回目の松山支部例会では、「10 人に 1 人はいる」と言われている性的マイノリティの人が実際の会社で見当たらないのはなぜか？という話を主眼として、行政の取り組み等も紹介をしていただきました。

そして、3 回目となる経営フォーラムでのテーマは「性的マイノリティと経営のリスク」。まだまだ理解が進んでいない現在の状況を教えていただきました。また、不幸にも会社での対応が悪かったために労災申請に至った事例や、会社ではありませんがアウティング（本人の了解を得ずに暴露してしまうこと）で訴訟になった事例などのお話もしていただきました。

そのような現状の中で、松山支部会員である東さんの会社には「カミングアウトをして働いている性的マイノリティの人」がいらっしゃいます。今回、東さんにはエディさんと対談をしていただきました。東さんは何の偏見もなく「普通に」働いてもらっていて、他の社員さんもほぼ全員知っていて、一緒に楽しく働いているそうです。このような会社は非常に珍しいとのことです。

なぜ職場でカミングアウトができないのか。それは世間の眼なのか、会社の環境なのか、はたまた経営者の問題なのか、と色々と考えさせられる分科会になりました。自社は風通しの良い会社・組織になっているのかを見直す機会にもなり、また人を生かすにはどのようにしたら良いのかを考えるきっかけにもなったと思います。

地域共生委員会としては、今回が最後ではなく、引き続き「レインボープライド愛媛」の方々と定期的に懇談をして、共に問題に取り組み、共に考えていくことを約束して、分科会の終了となりました。

寄稿：櫻田直也さん（㈲さくら／松山支部第 2 地区会）

会場の様子

真剣なグループ討論

第 4 分科会：女性経営者

時代がやっと追いついた！？
「ママたちの“あったらいいな！”」でまっしぐら！
～共感・共創を大切に。十人十色に寄り添う経営が生んだダイバーシティ～

■報告者：**川﨑 暁子** 氏

㈱エルパティオ 代表取締役／愛媛県中小企業家同友会 松山支部第 3 地区会 福地区会長

※幸福の「福」です。

左から川﨑さん、室長の中道 昇さん、座長の中田さん

今回は㈱エルパティオの川﨑暁子さんにご報告いただきました。その中で、得られた大きな学びと気づきを 2 点ほどにまとめてお伝えできたらと考えています。

まず一点目は、「誰に、何を、どのようにして商品・サービスを届けるのかを明確にすること」です。川﨑さんがご自身の体験から、子育てに奮闘しているママの悩みを解決するサービスを展開されて来られました。更に、そのコミュニティーから得られた「子育てママのニーズ」をカタチにすることを使命とされており、その想いが理念やビジョンにつながっています。これを自社に置き換えた時、私たちは自社のサービスを「誰に」届けたいのかという事を、をどれだけ明確にしているかと考えさせられました。どんな業種もこのターゲットが明確になってこそ、「何を、どのようにして提供するのか」が見えてくるのだと気づかされる報告だったと感じます。

二点目は、「相互理解の大切さ」です。川崎さんは強い使命感から、社員さんの想いを置き去りにしてしまう経営をしてしまいました。そんな中、社員さんから上がってきたのは「夢は壮大だけど、足元をみられていない」「みんな、あなたのようには働けない」という声でした。社員さんとの想いの乖離から、あわや法人解散の危機まで追い込まれた失敗体験から、理念やビジョンを押し付けるのではなく、共有、共感させていく事の大切さに気付きます。社員さんに寄り添い、どれだけ対話をしているのか。個性を認め、個人を尊重することが経営には必要なのだと気づかされる報告でした。そこには、愛と思いやりの経営を実践することの大切さを感じられる内容でした。

グループ討論では、「あなたの『あったらいいな』と思う事はなんですか？また、それを実現するためにどのように行動しますか？」をテーマに様々な視点から活発な意見交換が行われ、たくさんの気づきをグループ発表で共有していただきました。

お忙しい中、ご報告いただきました川﨑さん、また、一緒に分科会作りを進めてくださったグループのみなさんにお礼申し上げます。大変貴重な学びの機会をいただき、本当にありがとうございました。

寄稿：中田琢磨さん

（㈱フェローシステム／松山支部第 1 地区会）

会場での参加者の皆さん

Zoom での参加者の皆さん

第 10 回経営フォーラム実行委員長　阿部祥太さんから

皆さん、こんにちは！第 10 回経営フォーラム実行委員長の阿部祥太です。

経営フォーラムにご参加頂きました会員の皆さん、当日まで準備と運営にご尽力いただきました分科会のご報告者の方、実行委員会メンバー、各支部の幹事・理事の皆さん、本当にありがとうございました！本年は新型ウイルス感染者数が一時収まったため、久方ぶりのリアル会場（ハイブリッド形式）での開催となりました。

コロナによる自粛期間が長く続いたため、久しぶりのリアル参加を喜ばれる方も多く、各分科会会場では白熱したグループ討論が繰り広げられました。この経営フォーラムを種火に、「激変を克ち抜く経営」に必要な考え、取り組みとは何なのかを突き詰め、今後も同友会の仲間として、高め合っていけたらと思っています。

最後になりましたが、改めて、関わっていただきました皆様には、深く感謝申し上げます。反省点・課題点をしっかりと引き継ぎ、次期経営フォーラム実行委員長である松田泰幸さん（今治支部）に託したいと思います。同友会・各社の発展に向け、皆で盛り上げていきましょう！

次期経営フォーラム実行委員長　松田泰幸さんのご紹介

10 月 21 日開催の第 6 回理事会において、阿部祥太・第 10 回経営フォーラム実行委員長から提案があり、次回＝第 11 回経営フォーラムの実行委員長に、松田泰幸さん（㈱平野　代表取締役）を選出することが承認されました。

松田さんは理事・今治支部副支部長を務めており、次期実行委員長選出後は第 10 回経営フォーラムにも副実行委員長の 1 人として参画していただきました。

今後、開催時期や開催場所を含めて協議をスタートするため、実行委員会が組織されていきます。意気込む松田さんを、盛り立てていきましょう！

〇松田さんよりメッセージ

「来年度のビッグボスを仰せつかりました。経営フォーラムが多くの出会いと学びの場になるように、たくさんのつながりを作っていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します！」

実は熱い男、松田さんに乞うご期待！

写真で振り返る！第 10 回経営フォーラム

同友会で俳友会

あけましておめでとうございます。季語の分類では、四季の他に「新年」という項目があります。今月号は個性豊かな新年の俳句が揃いました。

最優秀賞

元日も猫の下僕となりにけり

弓立公司さん（㈲ユアーズ・ケア）

掲句を初見して笑ってしまいました。猫にとっては元日も他の日と変わらない普通の日。人間だけが特別な日として祝っています。

上五の助詞「も」により、作者が一年中猫の下僕であることが伺えます。「元日ぐらいゆっくりさせてよ」と思いながらも、放っておけない気持ちがよく表れています。猫に対する愛情が詰まった一句です。

以下なるべく沢山の俳句を紹介します。

令和の世カルタ遊びもオンライン

杉原一史さん（㈲周桑電機工業所）

以前はリアルでしかできないと思われていたことが、何でもオンラインでできる時代になりました。コロナ禍により発達したオンライン技術は、「令和」の時代を象徴するものでもあります。

お年玉ひまごさんさいとんできた

横路智恵子さん（㈲ユアーズ・ケア）

お金の価値はまだ分からない三歳児ですが、お年玉は特別なものと感じているようです。ポチ袋をだした作者のもとに、すっ飛んでくる様子がほほえましいです。中七下五の平仮名表記も効果的です。

去年より達者に五歳歌留多読み

大北雅浩さん（愛媛同友会事務局）

四歳から五歳にかけて沢山の言葉を覚え、文字も読めるようになりました。子どもの一年間の成長は目覚ましいものです。帰省の度にその成長に驚かされます。

目立ちすぎ粋な門松空き家にも

大野智加子さん（㈱コピー愛媛）

空き家には不釣り合いな門松が飾られているという、面白い光景を詠みました。「粋な門松」と「空き家」という素材で十分目立ちすぎなことはわかるので、語順を入れ替えて下五を工夫すると整います。

例　空き家にも粋な門松たてにけり

二月号

兼題　**「雪催（ゆきもよい）」※雲が重く垂れこめ、いまにも雪が降り出しそうな天気のこと。**

「熱燗」「ずわい蟹」「人参」「裸木（はだかぎ）」

締め切り　一月十五日

三月号

兼題　**「長閑（のどか）」「啓蟄」「風光る」「猫柳」「石鹸玉（しゃぼんだま）」**

締め切り　二月十五日

いずれの兼題で投句下さっても構いません。また、兼題にかかわらず自由に詠んでいただいても構いません。

講評：高橋　大輔さん（広報情報化委員）

最優秀賞の弓立公司さんには、表彰状と泉製紙㈱（宇高将仁さん、四国中央支部）のステキな商品を贈呈します。

○すみっコぐらしプリントトイレットロール12ＲＷ

癒しキャラクターとして知名度のある「すみっコぐらし」のキャラクターを印刷しています。

考え事をするのに秘かに最適なトイレ空間で癒されながら、更に一句を是非。（1ケース　8袋入り）

ＵＲＬ：https://izumikami.ne.jp/index.html

ICT の知識や技術を活用し、お客様の夢をかなえます。

WEB サイト制作・運用・保守
セキュリティ運用・関連商品導入
システム開発・サーバ構築
ネットワークインフラ構築・電話設備
各種機器販売

株式会社ディースピリット
〒791-1102 愛媛県松山市来住町 1430 番地 1
TEL：089-948-4100　FAX:089-948-4101

Wonderful Communication
www.e-itoman.jp
For Wonderful Life
Itoman

新入会員のご紹介（2名）（11月26日～12月16日）・会員掲示板

鎌田 大輔さん（かまた　だいすけ）
1975年7月22日生まれ　**松山支部第3地区会**
㈱ダイオーズ四国 OCS えひめ　所長
オフィスコーヒー、ウォーターサーバー、空気清浄機等のレンタル業
〒790-0034　松山市藤原町663-4
TEL：089-931-8788　FAX：089-997-7288
紹介者／㈲キホク　上田剛士

北松 知美さん（きたまつ　ともみ）
1984年1月1日生まれ　**松山支部第2地区会**
㈱ BLOOM WORKS　代表取締役
HP制作・管理、ノベルティ制作、キャラクター制作など
〒790-0932　松山市東石井6-3-15　1F
TEL：089-961-1510　FAX：089-958-1682
紹介者／㈲福助珍味　内藤成博

共に学ぶ仲間をご紹介ください！！

愛媛同友会は“仲間づくり運動”を推進しています。
共に学ぶ仲間を増やすには会員の皆さんからのご紹介が欠かせません。
「会員は辞書の1ページ」。コロナ禍のこんな時代だからこそ、百人百様の異なる経営体験を互いに学び合うことで、「良い会社」を目指しましょう。
お知り合いに同友会で共に学びたい方はいらっしゃいませんか？ぜひ、愛媛同友会事務局まで、ご紹介ください！

2022年度会報誌名刺広告募集！

会員の皆さんはもちろん、教育機関や報道機関も
目を通す会報誌に広告を掲載しませんか？

毎月発行している会報誌『えひめ同友』。2022年度『えひめ同友』への広告掲載を募集いたします！

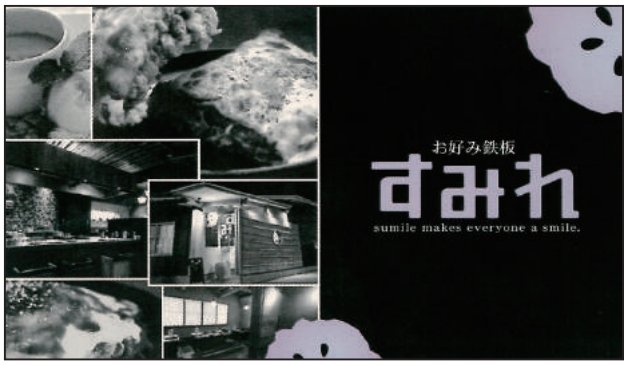
◇掲載料：年間（2022年4月号～2023年3月号、12回発行）30,000円
※スポット（1ヶ月）掲載は5,000円
◇発行部数：460部　　◇申込締切：2022年2月28日㈪

「広告が掲載される場所はどこ？」「広告の仕様は？」「原稿はどうしたらいい？」
等々、詳細は同封の案内チラシをご覧いただくか、事務局までお気軽にご連絡ください！

連絡先（担当：大北）・・・Tel：089-948-9920　Mail：ohkita@ehime.doyu.jp

式場は、選択する時代です。

家族想ホールリアン
道後
来住
久米はなれ
【月心グループ】
家族想ホールリアン
Tel 089-914-4111
https://kazokusouhall-lien.gessin.co.jp



2021 年度　愛媛同友会　第７回理事会　議事録

【日時】2021 年 11 月 25 日㈭　18 時 30 分～ 20 時 30 分　【会場】二番町ホール・Zoom ミーティング
【出席者】理事 24 名　委任状 1 通　事務局 2 名　【議長】佐藤慎輔 【議事録】安丸雄介

開会挨拶：米田順哉 代表理事

協議事項

（1）次年度愛媛同友会議案書の協議・策定に向けて、グループディスカッションを行った。「各支部・地区会・委員会・事務局で今抱えている課題は何ですか？」を討論テーマにそれぞれの悩み、課題などを交流・共有して、県全体で取り組んで進めたいこと、広めたいことなどを協議した。

（2）第 10 回経営フォーラムについて阿部祥太実行委員長より御礼等の言葉があり、総括に向けてご意見を頂いた。

承認事項

（1）入退会承認

報告事項

（1）前回理事会報告

（2）正副代表理事会議、各支部・委員会等からの報告

○理事会議事資料の配信について安丸雄介事務局長より、当日2、3日前に協議事項に関する議事資料を送付し、前日までに報告資料等の追加資料をお送りすることで今後は運用することが報告された。

○「同友会名簿アプリ」について米田順哉代表理事より説明があり、正副代表理事会としては愛媛同友会にない名簿ツールとして活用したいと提起され、また e-doyu の連携・普及促進などのメリットも見込まれ業務効率化にもつながるものとして導入を提起したいと説明された。

○武田正輝・広報情報化委員長より、吟行句会ライブの取り組みと収支決算について説明があり、また報道関係者との懇談会の結果概要について報告された。

○好永隆之・求人教育委員会副委員長より、採用・インターンシップに関するアンケートを 100 社回収の目標で実習中であり、回答について呼びかけられた。

○今村暢秀・求人教育委員長より、人を生かす就業規則をテーマとして働き方改革・職場環境改善セミナーが行われており、また 2022 年 3 月 12 日に合同企業説明会を開催予定と説明があり、参加が呼びかけられた。

○米岡一嘉・政策委員長より 2021 年 10-12 月期景況調査 EDOR への回答協力について呼びかけられた。目標として安定的に 160 社回収を目指しているが現状 120 前後となっている。

（3）全国・他団体行事について

○ 2022.2.17-18 中小企業問題全国研究集会 in 大分　※愛媛の参加相談目標 5 名→各支部でご協議いただく。

○ 2022.7.7-8　中同協定時総会 in 沖縄

閉会挨拶：今村暢秀 副代表理事

私たちは ICT で、誰もが働きやすい社会を創出します。

株式会社 フェローシステム　http://www.fellow.co.jp/　089-987-6046

特定非営利活動法人 フェロージョブステーション　http://npo-fjs.org/　089-945-7698

システム開発事業　Web 開発事業　就労移行支援事業
就労継続支援 A 型事業　就労継続支援 B 型事業
放課後等デイサービス事業　アフリカ事業

伊予さつま
あったかご飯にかけるだけ
えひめ南予・中予地方で今も食卓にのる
麦みそと海の幸・山の幸を
まぶして食べる郷土の味
GINO MISO CORPORATION ギノーみそ株式会社

究極の挑戦者

麺屋十銭

昔ながらの尾道中華そば

〒790-0004　愛媛県松山市大街道２丁目３－１５
携帯　０９０－１１７０－１８６０

ALTERATION & CLEANERS

清水屋クリーニング

私たちが考える良いワイシャツとは、
エリが綺麗なこと。
着心地がしなやかでハリがあること。
清潔でいられること。

E-mail shimizu@infomadonna.ne.jp
〒790-0053 愛媛県松山市竹原４丁目 8-47
TEL 089-941-7388
FAX 089-947-2833

矢野質店

有限会社矢野商事（矢野質店）

住所:松山市花園町2番地3　電話:089-941-4044

いっせいグループ
Issei Group
「食」を通じて笑顔の輪を広げます。

- 炭焼ととりでん 三番町店 089-915-1194
- 玄品ふぐ 松山三番町の関 089-945-3829
- 花咲す箱屋 089-968-6836
- 居酒屋 銀の鶏 089-927-1778
- 愛彩館 089-955-2008
- 居酒屋 ぶらぶらあるき 089-933-6716
- レストラン・カフェ naco 朝生田店 089-935-8558
- お酒の飲む店 姫の蔵 HIMENOKURA 089-947-6817

弁護士法人 たいよう

四国の躍進は地域企業と法律家の連携で

愛媛県弁護士会所属　代表弁護士／吉村紀行

愛媛県　松山事務所　☎089-907-5601
愛媛県　大洲事務所　☎0893-59-0353

リース車両メンテから、愛車の「困った」、点検まで

トータル・カーメンテナンス
恭栄自動車株式会社

松山市空港通1丁目8-2 〒790-0054
TEL 089-972-1228㈹
FAX 089-971-4419

保険調剤・ヘルスケア

平野薬局グループ

株式会社　平　野

エコアクション21

〒794-0028　今治市北宝来町2丁目2-22
TEL　(0898) 32 - 0255
FAX　(0898) 32 - 0350

税理士法人
asitao
（あしたお）

― 明日を拓くパートナー ―

安部　真 ／ 井上　徳之 ／ 近藤　壮 ／ 十河　篤史

〒790-0066　愛媛県松山市宮田町 186 番地４　松山駅前ビル２Ｆ
TEL：089-948-8294　FAX：089-948-8296

企業の未来を築くのは、人

人事を核としたトータルな経営支援サービスを通じ
職場の安心（労務管理）と企業の未来を支えます

社会保険労務士法人　横本事務所

〒791－3120　愛媛県伊予郡松前町 1350-6
TEL　089-984-2078　FAX　089-984-8533
URL　http://www.humanity.co.jp

～人の一生を支えられる企業になりたい～

社団法人　日本義肢協会会員
＝義肢・補装具・車椅子・補助杖・その他福祉関連商品＝

有限会社　オルソ本田

オルソ本田 ORTHO HONDA

〒７９０－０９４７
松山市市坪南丁目４番２４号
ＴＥＬ（０８９）９５８－６６１７
ＦＡＸ（０８９）９５８－６６４１
E-mail:ortho@abelia.ocn.ne.jp
http://ortho-honda.com/

～災害に強いまちづくりをお手伝いします～
家庭用からプロ仕様まで / 消防・防災の専門商社

株式会社 岩本商会

本社　松山市大手町一丁目 10 番地 1
TEL 089(947)2111・FAX 089(947)2116
高松支店 / 宇和島営業所 / 姫原倉庫
https://www.iwamotosyoukai.co.jp

お住まい相談員って何をしてくれるの？
1 希望に合った施設をお選びします。
2 施設への連絡や見学予約、日程調整も。
3 施設見学にも同行します。
※ご希望や地域によりご相談

ウチシルベなら
入居まで無料でお手伝い。
高齢者の住宅、老人ホームをお探しなら
ウチシルベ松山
高齢者住宅仲介センター
フリーコール0120-951-705
松山市中村2丁目1-3
三福住まいの体感プラザ内

NPO法人
家族支援フォーラム
しょうがいのある方の地域生活をサポートします。
めん処 矢磨樹
Happy Clean
ゆるり宿屋 夢家
yume ya
http://www.h7.dion.ne.jp/~kazoku/

MOVE YOUR HEART!
服部製紙株式会社
HATTORI PAPER MFG. Co.,Ltd.
〒799-0112　愛媛県四国中央市金生町山田井171－1
TEL0896-58-3005　FAX0896-58-3306
http://www.hattoripaper.co.jp

ENEOS
ENEOS 株式会社特約店
～灯油・軽油・A 重油の配達もお任せください～
日興石油株式会社

本社	松山市湊町4丁目1番地2	089(931)3221
中の川SS	松山市三番町6丁目4－17	089(941)7685
三番町SS	松山市鴨川2丁目17－1	089(978)1616
カーフォートかもがわSS	松山市和気町1丁目473－1	089(979)2044
和気SS	松山市空港通4丁目3－39	089(972)1002
配送センター		

ハト飛来防止用忌避剤
「ハートジェル」販売・施工代理店
株式会社トータル・ビル・サービス
松山市松前町 2 丁目 8 － 3
TEL 089-946-3255
ハト飛来防止用忌避剤 ハートジェル Pigeon Evasion Jell HATO JELL
ハトの被害に頭を抱えていませんか？「ハートジェル」はハトの習性を研究して完成した、ハトを傷つけずに追い払う特殊ジェルの忌避剤です。テスト施工無料。
※器具やネット等の取り付けと違い、建物の美観を損ないません。
※効果は 1 年以上持続し、添付面を汚染することもありません。
お気軽にお問い合わせください。

環境と未来を考えるシステムの包装商社
株式会社 パステムマツザワ

本社	〒791-8507	松山市久万ノ台695番地1	TEL 089－925－7811
中央市場営業所	〒791-8016	松山市久万ノ台348番地1	TEL 089－924－3380
宇和営業所	〒797-0045	愛媛県西予市宇和町坂戸542-4	TEL 0894－62－8980
新居浜営業所	〒792-0872	新居浜市垣生3丁目310－11	TEL 0897－67－1788
広島営業所	〒733-0804	広島市西区山手町17－3	TEL 082－235－1003
高知営業所	〒780-8040	高知市神田971－1	TEL 088－833－3433
徳島営業所	〒771-0204	徳島県板野郡北島町鯛浜字川久保200－1	TEL 088－698－1585
香川営業所	〒761-2403	丸亀市綾歌町岡田西1081番地18	TEL 0877－35－7010
パックマート久万/台店	〒791-8016	松山市久万ノ台684－1	TEL 089－924－2475

和洋菓子製造
株式会社 世起
愛媛県伊予郡松前町北川原 1240-1
TEL089-984-6658

よりよいくらしの想いをかたちに
共同購入・宅配・店舗・福祉・共済・旅行・プレイガイド
コープえひめ
本部/松山市朝生田町 3-1-12
TEL (089) 931-5201
http://www.coopehime.or.jp

あったかい味お届けします
株式会社 ナカ フードサービス
NAKA FOOD SERVICE
松山市大可賀2丁目2-12　☎952-1156